

台付きハンドシャワー式 シャワーバス水栓 (切換え・整流型)13

TOTO

ご愛用のしおり

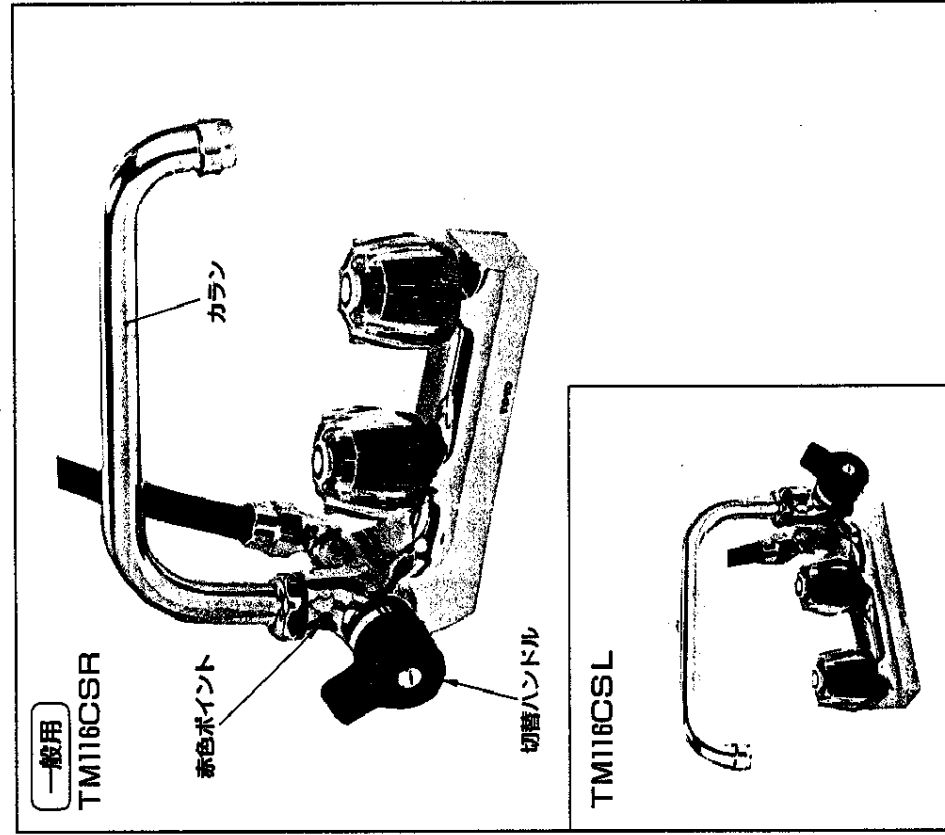
- このたびは、TOTO台付きハンドシャワー式シャワーバス水栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。このしおりをよくお読みください。正しくお使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてください。

もくじ

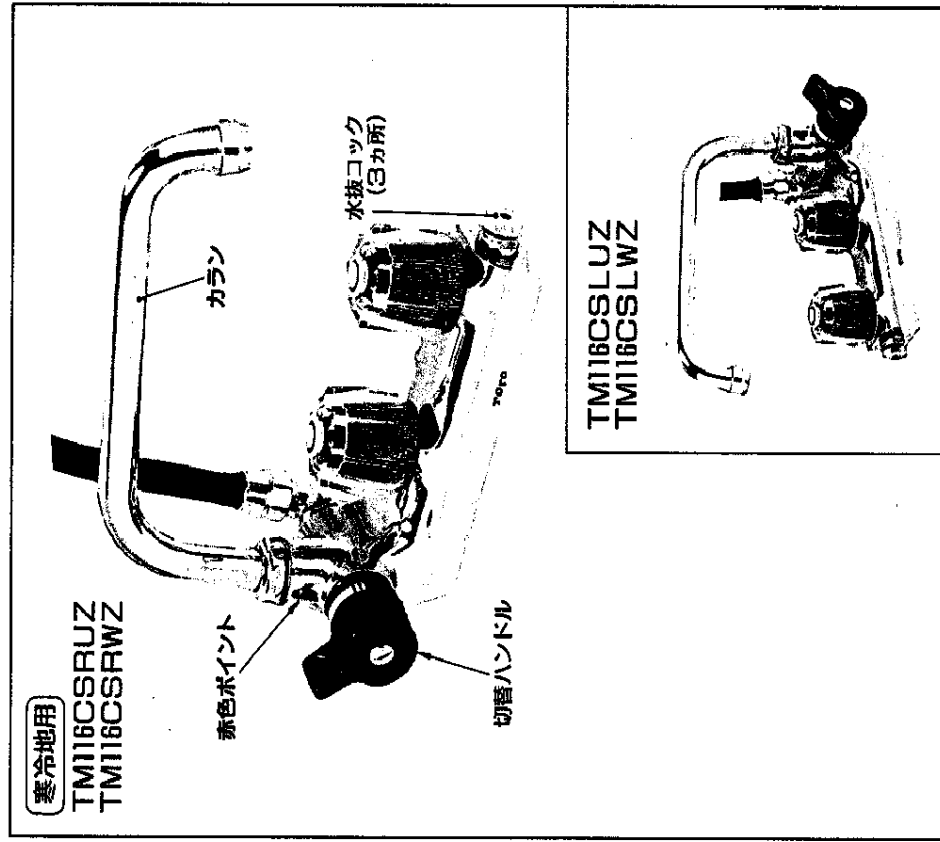
特長・各部のなまえ	1～2
つかいかた	3～4
使用上の注意	5
凍結予防のしかた	6
手入れのしかた	7
故障したときは	7～8

特長・各部のなまえ

1. シャワーバスへの切替えと適温の状態で一時的に止水できる切替ハンドルが付いています。したがって一度温度調節をしておけばあとは切替ハンドルを操作するだけでほぼ同じ温度のお湯を出すことができます。
2. 湯水のハンドルは樹脂製ですので湯割も熱くなりません。

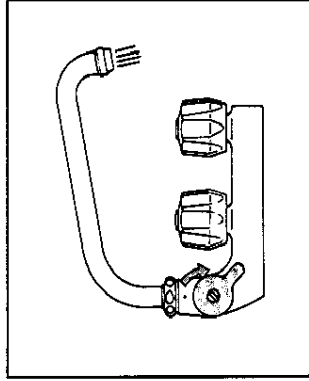


3. 適温に調節したままで、一時的に止水ができますので、温度調節のために無駄な水を流すことはありません。
4. 寒冷地用は、器具内の水抜きができる水抜コックを設けています。



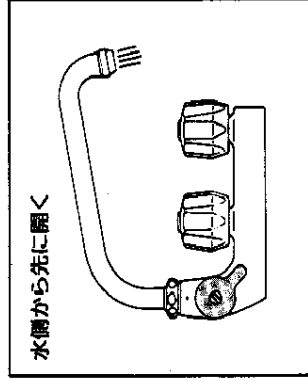
つかいかた

1. カラン吐水



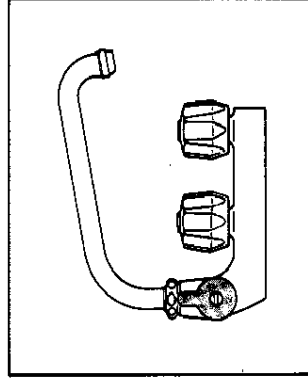
切替ハンドルを右に回すとカランから吐水します。右へ一杯に回すと吐水量が最大になります。

2. 温度・吐水量調節



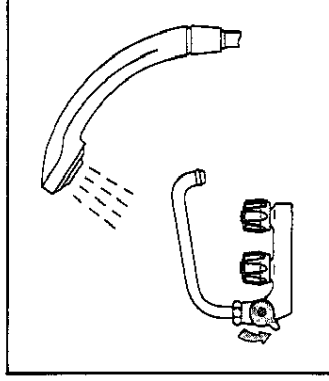
まず水側ハンドルを開き、その後湯側ハンドルを開いて温度及び吐水量を調節してください。(※湯側から開くといきなり熱湯が出て危険です) ただし、給湯機が瞬間湯沸器の場合は、湯側ハンドルを全開状態まで開き、次に水側ハンドルで湯加減をしてください。

3. 一時止水



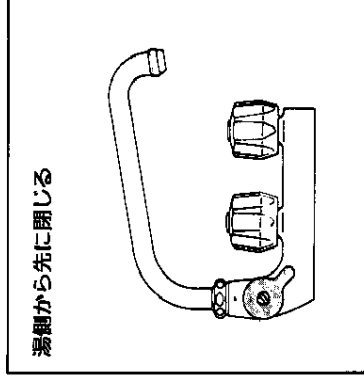
お湯を一時止めたいときは切替ハンドルの「止」と赤色ポイントを合わせてください。
(※使用中の一時止水のときだけ使用してください。)

4. シャワー吐水



切替ハンドルを左に回すとシャワーから散水します。左へ一杯に回すと吐水量は最大になります。

5. 使用後の止水



使用後は、必ず切替ハンドルをカラン側に回し、湯側、水側のハンドルを閉じてください。

※湯側ハンドルを必ず先に閉じてください。水側ハンドルを先に閉じると熱湯だけが出るので危険です。また、切替ハンドルをシャワー側に合わせておくと次に使用するときいきなりシャワーをかぶる恐れがあります。

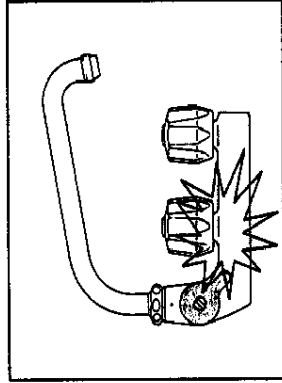
給湯機がガス瞬間湯沸器の場合

1. 湯側ハンドルは全開でご使用ください。
2. 湯沸器の温度調節つまみを“高”の位置にし、能力切替つまみは季節に合った位置にセットしてください。
3. 適切なシャワー量で適温が得られないときは、湯沸器の能力切替つまみで調節してください。

使用上の注意

熱湯を使用しますので、火傷などの事故がないよう、必ず次の注意事項を守ってください。

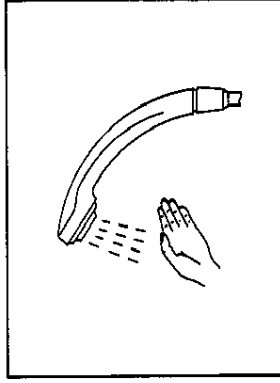
1. 火傷に注意



器具の湯側ハンドル付近は給湯側のため高温になっています。金属の表面に直接肌を触れないようにご注意ください。

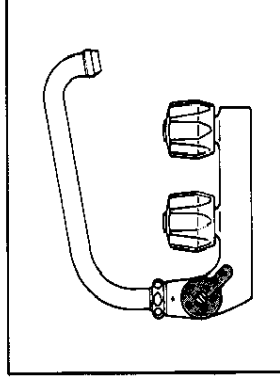
また高温で吐水させた後は、水側ハンドルを開き高温の残水を流しておいてください。

2. 使用前に湯温を確かめる



湯加減を調節後、そのままの状態ではカラシ側からシャワー側へ、またはシャワー側からカラシ側へ切替えた場合、湯温が若干変わる場合があります。シャワーへ切替えたときは、念のためもう一度手で湯温を確かめてからご使用ください。

3. しばらく吐水させて使用する

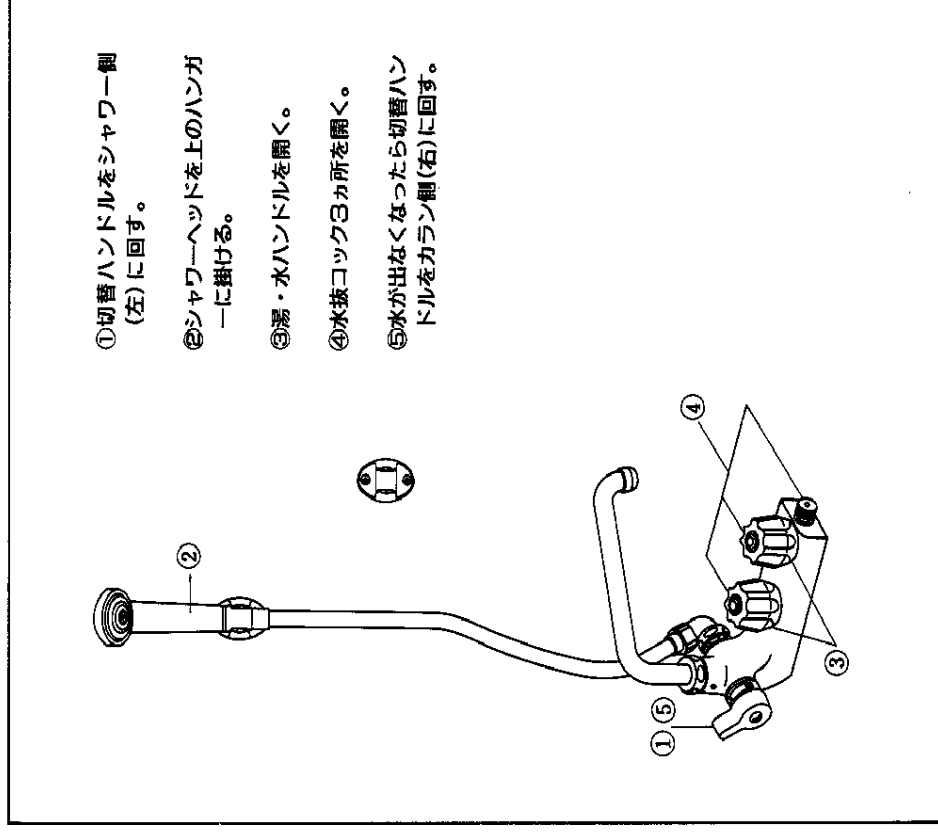


一時止水後再使用するときは、給湯配管内に溜っていた高温の湯や、とどきとして冷たい水が出るなど温度が変化することがあります。しばらく吐水させて湯温が安定してからご使用ください。

凍結予防のしかた

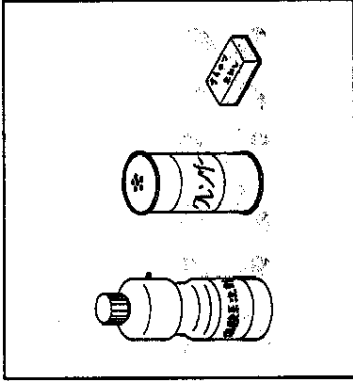
凍結のおそれがある場合は、水抜き栓の操作とあわせて下記の番号順に操作し器具内の水抜きをしてください。

なお同封の「水抜き方法」のラベルは、器具の近くに貼付しておいてください。



- ①切替ハンドルをシャワー側(左)に回す。
- ②シャワーヘッドを上側のハンガーに掛ける。
- ③湯・水ハンドルを開く。
- ④水抜きコック3カ所を開く。
- ⑤水が出なくなったら切替ハンドルをカラシ側(右)に回す。

手入れのしかた



めっさされた器具がいつまでも美しさを保つように、普段は柔らかい布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしませた布でみがいでください。ただし、樹脂部に付着すると光沢を失いますので付着しないよう十分注意してください。お手入れが十分ですと、いつまでもさびたりせず、美しい輝きを失いません。

なお、クレンジング・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。もし使用したときはすぐに器具を十分水洗いしてください。

故障したときは

故障の修理はお取付工事店が役所の指定工事店にご依頼ください。指定工事店がどこにあるのかわからないときは、役所の水道担当窓口にご相談ください。なおご不明な点がございましたら最寄の弊社事業所にご相談ください。

修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので修理を依頼される前に次の点検をしてください。

故	障	点	検	個	所
水が止まらない	湯水ハンドルを閉じても水が漏れる	湯及び水割のハンドル部を分解して“シート”及び“パッキン”のこみかみ、傷などを点検する	お取付工事店へご相談ください		
	切替ハンドルを“止”にしたとき水が漏れる				
	切替ハンドル部から水が漏れたりハンドルが自然に回る	切替ハンドルをはずしブライヤーなどで締付ナットの締め直しをする			

